

学校だより 我武者羅

上野原西中学校 学校通信

第 9 号

令和 4 年 12 月 22 日 (木)

文責 校長 長谷川 英信

TEL 62-3103

中学校で取り組む「合唱」！目指すは、仲間づくり、人づくりそして 充実感へ！

中学校では、生徒に自治的な活動をする力の育成や集団を意識させ、仲間を思いやったり支え合ったりできる力の育成を目指し、様々な取組を進めています。学級で取り組む係活動や部活動、委員会活動も生徒に役割を持たせ、自ら進んで活動できるよう教師が指導し支援しています。今回は、多くの学校で取り組んでいる合唱について触れたいと思います。「なぜ、学校で合唱に力を入れて取り組むのか」このことについて伝えたいと思います。中学校で取り組む合唱は、集団づくりの一環です。仲間の存在を認め合い協力しながら目標に向かい頑張れること。また、曲が仕上がってくると集団の思いを観客に伝えることができ、仲間と一体感を味わえること。さらには、観客に感動を与え達成感と充実感を味わえる取組だからです。多くの生徒が一度に取り組み、大きな成果となって生徒を成長させる取組が合唱なのです。合唱は、音楽の先生が指導し創り上げると思いがちですが、集団づくりなら担任がやるべきなのです。以前はクラス合唱のコンクールが行われていました。担任が音楽の先生からアドバイスを受け、生徒が「自分たちのクラスらしさが伝わる合唱」を担任と共に創っていました。コンクール当日には、生徒から「今日は自分たちを支えてくれた担任の先生に感謝の思いを伝えるため歌います」と挨拶があり、最高の合唱を発表する場面もありました。卒業式では、両親への感謝を込めて学年合唱を披露したりと中学校では感動の場面が多いです。ですので、合唱は「歌がうまい」とか「歌が好き」というところではなく「仲間と創り上げる」「思いを込め伝える」ここに教育の意図があるのです。今、本校では学園祭から延期している「全校合唱」に取り組んでいます。西中では生徒達の手で創る合唱の取組を行っています。全校合唱では、合唱委員会が練習を企画し練習会を運営しています。教師はサポートしています。合唱曲は「糸」です。絆をテーマにした歌詞で歌手の中島みゆきさんの歌です。全校で心をそろえ、息を合わせて、今の西中の仲間達で創る最高の合唱を聴かせてくれます。録画して3学期の学校開放日に保護者の方々には上映する予定です。楽しみにしててください。また、今回は学年合唱にも取り組んでいます。学年合唱は学年の学級役員が中心となり取り組んでいます。学年合唱では学年のカラーがしっかり出ています。担任や主任も張り切って一緒に歌っています。学年がまとまり、さらに全校がまとまることのできる西中集団を目指し取り組んでいます。上級生は下級性に向け、学年のまとまり感と合唱の素晴らしさを伝えてくれるはず。また3年生は、中学校生活最後の西中の伝統の合唱を伝えてくれるはず。本当に楽しみです。取組期間中は、コロナ感染症予防対策については、生徒、教職員一丸となって取り組んできました。西中のメンバーで歌える1回1回を大切に、合唱では熱い思いを込め、仲間と充実感を味わってもらいたいです。心のこもった合唱、期待しています。



全校合唱「糸」！！心を合わせ、息を合わせ仲間と共にメッセージを伝える！！

本日、生徒総会の後で全校合唱と、3年生、2年生の学年合唱の発表会が開催されました。合唱委員会の運営で、コロナ感染症予防対策をしながら、全校生徒が体育館いっぱいに広がってマスクをしたまま歌いました。全校合唱の「糸」は3年生のソプラノの素晴らしい響きと、力強い男声のハーモニーが最高でした。やはり3年生です。力強く下級生を引っ張ってくれていました。そしてさらに感動したのは、「西中賛歌」です。この歌は、元校長小松清先生の作詞で西中の素晴らしい生徒の様子を歌った曲です。小松校長先生の西中愛があふれている歌です。私自身も小松校長先生の教え子です。この歌を格別の思いで聴いていました。「やはり、西中学校の生徒は最高だな！」そう思い、心から感動し、嬉しくなりました。3年生の学年合唱も2年生の学年合唱も聴いている人に自分たちの仲間の素晴らしさを伝える最高の合唱でした。また、歌うことができたことへの感謝の気持ちが込められたものでした。今後、さらに磨きをかけ、3年生を送る会にはさらに1年生の学年合唱を加え、1・2年で3年生に向け、感謝の思いを込めて歌ってほしいと思いました。心地いい、最高の時間を、生徒達によって過ごさせてもらいました。保護者の皆さん、3学期の学校開放日には、録画となってしまいますが、生徒達の手作りの心のこもった合唱を是非、ご期待ください。



二学期が終わります！生徒たちは本当に大きく成長しました！2023年は更に飛躍の時！

本日、第2回生徒総会がリモートではなく3年ぶりに、体育館に集まって開催しました。コロナ対策のため、体育館いっぱいに広がり、防寒着を着て、窓を開けて換気しながら、さらに寒くならないよう暖房を入れ、できるだけ短縮する中で、全校生徒の協力のもと、今できる予防対策を工夫して執行部が企画してくれました。石原生徒会長の立派な挨拶で始まり、今年度の生徒会の総括を行いました。本校の特色であるSDGsの取組では、着眼点も素晴らしく、生徒ならではの取組で、大きな成果があったと思います。生徒達が主体となり生徒達の手で、頑張ってきた取組でした。多くの生徒が意見や質問をしっかりと述べ真剣に話し合っていました。学び多い総会となりました。会の終わりには、来年度の新生徒会へ、引き継ぎ式が行われ、「来年度の西中生徒会を頼む！」そんな上級生の思いが、新執行部にしっかりと引き継がれていました。3年生は最後の生徒総会。3年生の熱い思いを大切に、西中をさらにいい学校にしてもらいたいと思いました。

